



わたしがわたしに還る島



わたしがわたしに  
還る島

# 五島市

Goto City Profile Book

# 1 五島市について



市長あいさつ

## 新たな時代に向って

2019年は、天皇陛下の退位により『平成』の歴史に幕を閉じ、新天皇の即位に伴う新元号のもと新たな時代を迎えます。平成を振り返りますと、平成16年8月の一市五町合併による「五島市」誕生が大きな出来事でした。その合併から15年、五島市では「潜伏キリシタン関連遺産の世界遺産登録」「海洋エネルギーによる島づくり」「クロマグロの養殖基地化」「日本一の椿の島づくり」を中心に各種施策を展開してきました。

しかし、人口は、合併後の平成17年国勢調査では44,765人でしたが、平成27年国勢調査では37,327人と、大幅に減少しました。こうした中、平成29年4月に有人国境離島法が施行され、「航路・航空路運賃低廉化」、「輸送コスト支援」、「滞在型観光促進」、「雇用拡充」の4つのメニューを最大限活用し、市民の利便性は向上。新たな雇用が生まれ、移住者の大幅な増加につながっています。

平成30年7月、「久賀島の集落」「奈留島の江上集落」の2つの構成資産を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録されました。今後、その構成資産である集落の持続



## 五島市市民憲章

わたしたちは、美しい自然と、古代からの歴史に満ちた五島市の市民であることに誇りを持ちます。そして、ふるさとの伝統と文化を愛し、個性豊かな島づくりをめざして、ここに市民憲章を定めます。

- 青い海と緑の島の風土を愛し、豊かな自然を大切にしましょう。
- 希望と活力に満ち、心身ともに健康な毎日を過ごしましょう。
- 一人ひとりが思いやりをもち、共に生きる明るい社会を築きましょう。
- 歴史と伝統を学び、創造的で新しい文化を育てましょう。
- 人の和の広がるまちをつくり、永遠の平和をめざしましょう。

## 五島の歌

### 燦々と

作詞：川口 早苗  
補作詞・作曲：さだまさし

燦々と朝陽浴びて 希望の島よ  
古城の跡を偲ぶ歴史の里よ  
緑豊かに海は清く  
たくましき人 育む島よ  
五島よ 夢を遥か 未来に拓け

遣唐使の名残永遠に 文化の里よ  
ハマユウの花咲いて香る椿よ  
旅人癒し笑顔も集う  
豊かな子供 育む島よ  
五島よ 愛の歌よ 未来に響け

満天の星のごとく 輝く未来  
めぐりゆく季節に英知を継いで  
故郷はやさしき里よ  
夢多きひと 育む島よ

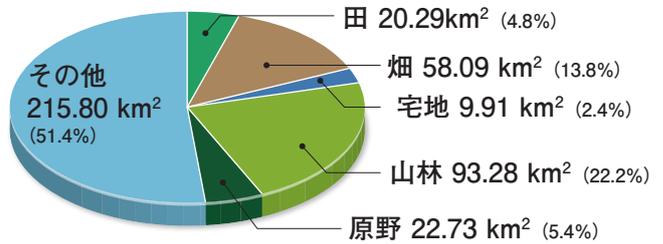
五島よ 明日の夢よ 未来へ届け  
五島よ 明日の夢よ 未来へ届け

## 2 しまデータ

### ①地勢

福江島の西側の海岸には、東シナ海の荒波を受けた海蝕崖がつらなり、特に大瀬崎の断崖、嵯峨島の火山海蝕崖が有名です。また、福江島、嵯峨島には、スコリア丘及びアスピーテ（楯状火山）の火山群があり、その特異な火山形は我が国でも珍しい存在となっています。島全体の景観は非常に美しく、その大部分が西海国立公園に指定されています。

### ②地目別面積



総面積 420.10 km<sup>2</sup>

平成30年1月1日現在  
税務課調べ

(注)「総面積」は、国土交通省国土地理院の「全国都道府県市区町村別面積調」(平成30年10月1日現在)による。  
(注)「その他」は総面積から田、畑、宅地、山林、原野を差し引いた数値である。

### ③有人島の人口と面積

島名	人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )
福江島	34,278	326.34
久賀島	306	37.24
柁島	126	8.69
黄島	39	1.39
赤島	16	0.51
蕨小島	10	0.03
黒島	2	1.12
島山島	19	5.51
嵯峨島	126	3.16
奈留島	2,184	23.68
前島	25	0.47
合計	37,131	408.14

国土地理院及び政策企画課調べ

※人口は平成30年3月末現在(住基人口)

五島市は、11の有人島と52の無人島で構成されます。

### ④海岸線の長さ

区域	長さ(km)	県全体との割合(%)
長崎県	4189.7	
五島市	556.8	13.3

平成30年4月1日現在

海岸統計

### ⑤五島市の主な河川(二級河川)

河川名	所在地	流域面積(km <sup>2</sup> )	実測延長(m)
鰐川	岐宿町	32.41	14,574
一の川	富江町	34.50	15,345
福江川	籠淵町	27.60	8,100

平成30年4月1日現在

五島振興局調べ

可能な地域づくりを目指して、将来にわたって保存・継承していくための施策を講じます。資産の保全については、イコモスの勧告内容や世界遺産委員会での決議事項を踏まえ、定期的な経過観察を行うため、各集落内に所在する貴重なキリシタン墓地や教会堂跡などの図面作成をはじめ記録化に努めます。

2020年には、五島市で「2020国際ツバキ会議・全国椿サミット五島大会」を開催します。これまで、国際優秀椿園として認定されている五島椿森林公園の改修や各種椿大会での情報発信などに努めてきました。五島市の地域資源である「椿」を活用して、五島の魅力を世界に発信する絶好の機会です。一人でも多くの方が参加し満足して帰っていただけるよう、日本ツバキ協会をはじめとする関係団体と連携し、大会本番に向けて万全の体制で挑んでまいります。

長崎県五島市長 野口 市太郎

## 沿革

五島市は平成16年8月1日、福江市、南松浦郡富江町・玉之浦町・三井楽町・岐宿町・奈留町の1市5町が合併(新設合併)して誕生しました。

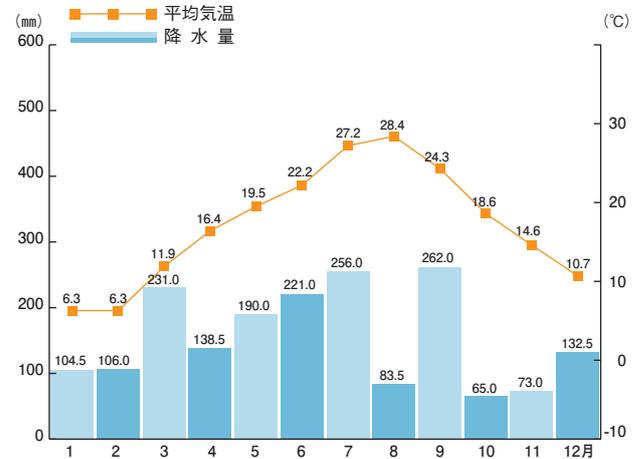
- 旧福江市
  - 明治22年4月 南松浦郡福江村・奥浦村・崎山村・本山村・大浜村・柁島村・久賀島村が発足
  - 大正8年10月 福江村が町制施行により福江町に
  - 昭和29年4月 福江町、奥浦村、崎山村、本山村、大浜村が合併して福江市制を施行
  - 昭和32年3月 柁島村を編入
  - 昭和32年11月 久賀島村を編入
- 旧富江町
  - 明治22年4月 南松浦郡富江村が発足
  - 大正11年9月 町制施行により富江町に
- 旧玉之浦町
  - 明治22年4月 南松浦郡玉之浦村が発足
  - 昭和8年11月 町制施行により玉之浦町に
- 旧三井楽町
  - 明治22年4月 南松浦郡三井楽村が発足
  - 昭和15年11月 町制施行により三井楽町に
- 旧岐宿町
  - 明治22年4月 南松浦郡岐宿村が発足
  - 昭和16年4月 町制施行により岐宿町に
- 旧奈留町
  - 明治22年4月 南松浦郡奈留島村が発足
  - 昭和32年11月 町制施行により奈留町に

### ⑥ 気温と降水量

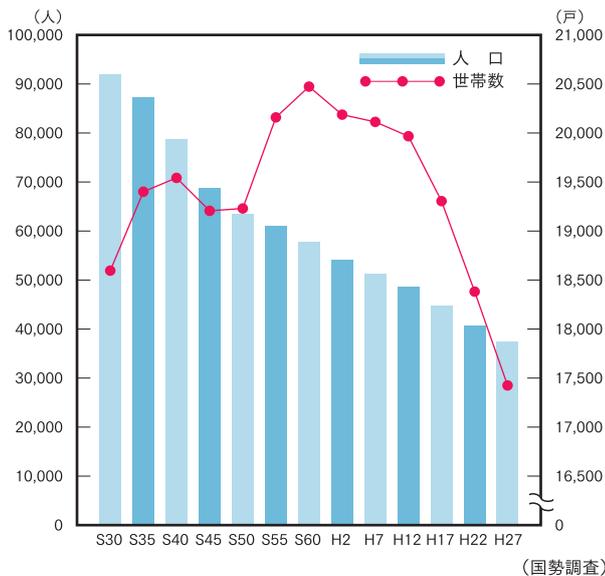
	平均気温 (°C)	年間降水量 (mm)
平成22年	17.2	2521.5
平成23年	16.8	1900.0
平成24年	16.8	2495.0
平成25年	17.4	1953.0
平成26年	16.6	2334.0
平成27年	16.8	2794.5
平成28年	17.6	2642.0
平成29年	17.0	1844.0
平成30年	17.2	1863.0

気象庁調べ

### ● 平成30年月別平均気温・降水量



### ⑦ 人口及び世帯数推移 (各年10月1日現在)



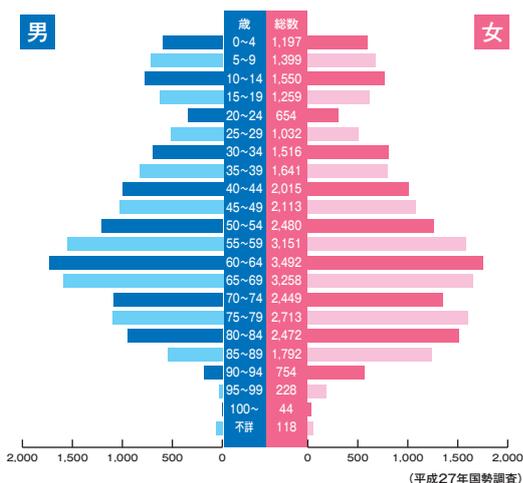
(国勢調査)

### ⑧ 住基人口推移 (住民基本台帳)

年度	人口計(人)	世帯(戸)
平成18年度	44,954	20,807
平成19年度	43,968	20,657
平成20年度	43,163	20,640
平成21年度	42,466	20,620
平成22年度	41,767	20,588
平成23年度	41,079	20,457
平成24年度	40,452	20,375
平成25年度	39,808	20,314
平成26年度	39,117	20,179
平成27年度	38,490	20,088
平成28年度	37,775	19,975
平成29年度	37,131	19,832

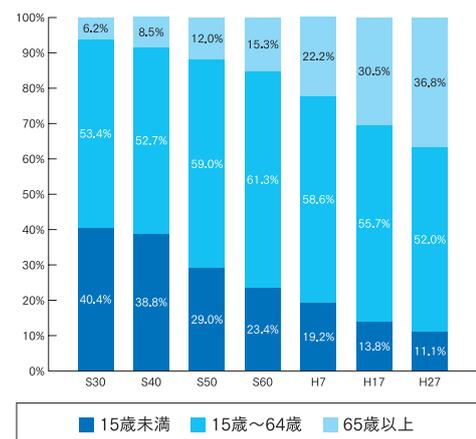
各年年度末現在

### ⑨ 5歳毎階級別人口



(平成27年国勢調査)

### ⑩ 年齢3区分人口推移 (各年10月1日現在)



(注)総数には年齢不詳の人数は含まれていない。

(国勢調査)

# 3 市の自慢



**江上天主教**【国指定重要文化財】

教会建築の名工 鉄川与助の代表作。日本の木造教会のうち、完成度の高い作品として歴史的価値が高い。



**旧五輪教会堂**【国指定重要文化財】

外観は和風建築で、内部は本格的な教会建築様式。当時の教会建築を知る上で歴史的に重要な建造物。



**久賀島の文化的景観**【国選定重要文化的景観】

樺や独特の自然環境との共存によって作り出された風景。



**石田城五島氏庭園**【国名勝】

福江島の玄関ともいえる福江城（石田城）の一角に、五島家第30代盛成公の隠殿（隠居所）として安政5年（1858年）に作られた。



**五島神楽**【国指定重要無形民俗文化財】

五島列島各地で神職を中心に伝承されてきた神楽。室町時代から奉納があったとされている。



**オーモンデー**【国選択無形民俗文化財】

古い念仏踊り。初盆を迎える家とお墓で踊る。



**みみらくのしま**【国名勝】

約6キロに渡る溶岩海岸と、草原が作り出す風光明媚な景観が美しい。歴史上、学術上の価値も高い。



**ヘトマト**【国指定重要無形民俗文化財】

下崎山地区で行われる小正月の伝統行事。



**大宝の砂打ち**【国選択無形民俗文化財】

浜の真砂を集落中に打ち撒き、悪霊・悪疫を払うとされている奇祭。



**バラモンキング**【三大スポーツイベント】

水泳＋自転車＋マラソン計226kmのタフなトライアスロン競技。



**夕やけマラソン**【三大スポーツイベント】

五島の夏の恒例イベント。島外参加者が2,000人超の大会。



**五島つばきマラソン**【三大スポーツイベント】

国名勝みみらくのしまを駆け抜ける、県内唯一のフルマラソン大会。



**玉之浦椿**

ヤブ椿の突然変異とされる幻の椿。五島市の玉之浦町が発祥の地。



**高浜**【日本の渚百選、日本の水浴場88選】

日本一美しいといわれる砂浜を持つ、全国的にも有名な海水浴場。



**サンゴ**

男女群島沖の希少価値の高いサンゴを加工。きめ細やかな、五島の伝統工芸品。

# 4 重点施策



平成27年12月、五島市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略（以下「総合戦略」）を策定し、人口目標や平成31年度までの基本目標、基本的方向、具体的な施策をまとめました。

五島市は、総合戦略に基づき、五島市の持つ強みと地域資源を最大限活用し、良質な雇用の創出、交流人口の拡大、子育て支援とこれらを支えるまちづくりに取り組み、人口減少対策を推進します。

## 基本目標1

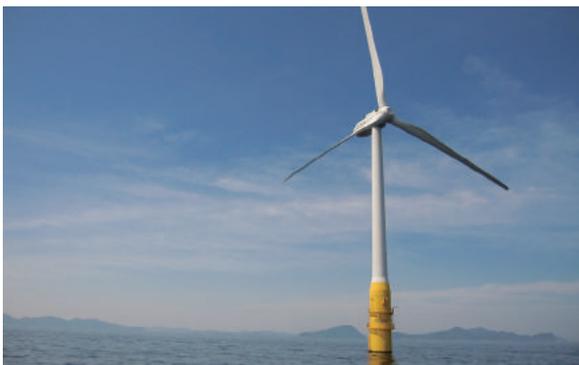
### 五島の恵みを活かし、 雇用を生み出す“しま”をつくる

#### 【良質な雇用の創出/主な取組み】

- 農林水産業の担い手育成を図りながら、6次産業化や販路拡大により、経営の活性化を進めます。
- 既存事業者の経営力強化と企業誘致・起業促進を両輪に、商工業・新産業の育成に取組みます。
- 再生可能エネルギーの地産地消と実用化を進めます。

#### 主な事業

- 担い手育成確保特別対策事業、  
青年就農給付金事業、漁業後継者育成事業
- 大都市圏販路開拓事業、  
6次産業化・新商品開発事業
- 畜産クラスター構築事業、優良繁殖雌牛導入事業
- 椿実の収穫量の増加と椿油の増産体制の整備
- マグロ養殖の環境整備
- 離島漁業再生支援事業
- 中小企業・創業支援事業
- 海洋再生エネルギーの地産地消と実用化の推進



## 基本目標2

### 五島の魅力を発信し、 世界に誇れる“しま”をつくる

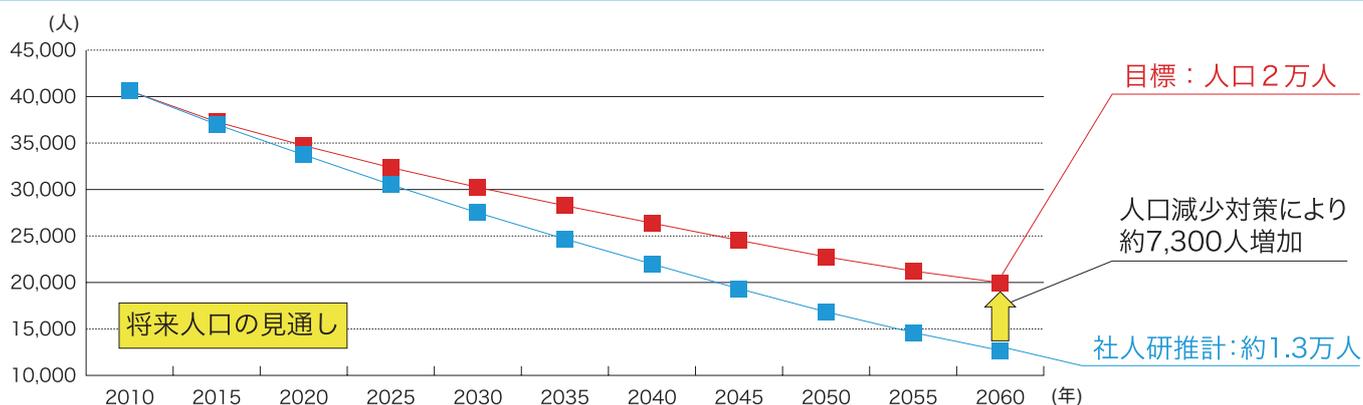
#### 【交流人口の拡大/主な取組み】

- 戦略的なプロモーション活動と島内での観光企画により、国内外の誘客を強化します。
- UIターン者へのワンストップ窓口を整備し、情報発信から住まい、仕事の確保など、サポート体制を充実します。
- 企業などのスポーツ合宿誘致により交流人口を拡大します。
- 広報やPR活動を、統一的なコンセプトで戦略的に進めます。

#### 主な事業

- ジオパーク推進事業
- 国内・国外観光客誘致事業
- 体験型観光受入体制整備事業
- UIターン促進事業
- スポーツ交流人口拡大推進事業
- 広報戦略の推進





### 基本目標3

## 安全・安心で住みやすさ 日本一の“しま”をつくる

#### 【まちづくり/主な取組み】

- 地域コミュニティを維持し、効率的で質の高い生活支援サービスを提供します。
- 日本一健康なしまづくり・高齢者の生きがいに取り組み、健康長寿のしまづくりを進めます。
- 地域公共交通の再編・再生で利便性の向上と、道路や公共施設などの公共インフラの整備を進めます。

#### 主な事業

- 地域の絆再生事業
- 小さな拠点づくり、小さな楽園づくり
- 地域医療情報共有化事業
- 地域包括ケアシステム構築事業
- 地域公共交通再編事業
- 道路・橋梁整備事業



### 基本目標4

## 五島の宝・子どもが育ち 輝く“しま”をつくる

#### 【子育て/主な取組み】

- 出会い・結婚支援から、出産・子育てまでの切れ目のない支援で、結婚と出産数の増加を図ります。
- 小学生からの英語習得事業、ICT教育、しま留学など、関係機関と連携した多様な教育カリキュラムによる、確かな学力と豊かな心を併せ持つグローバル人材を育成します。

#### 主な事業

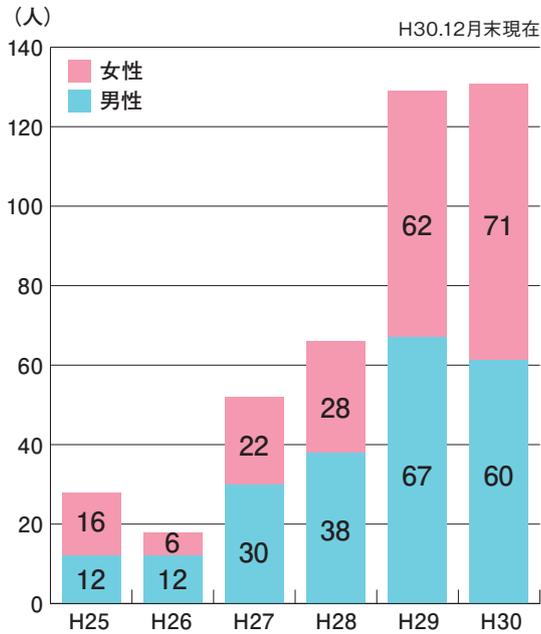
- 婚活支援団体との連携・協力体制の構築
- 「子育て支援員」の育成推進事業
- 「プロジェクトG」小学校からの英語習得事業
- しま留学生受入事業
- 高等学校の機能充実と魅力化の推進



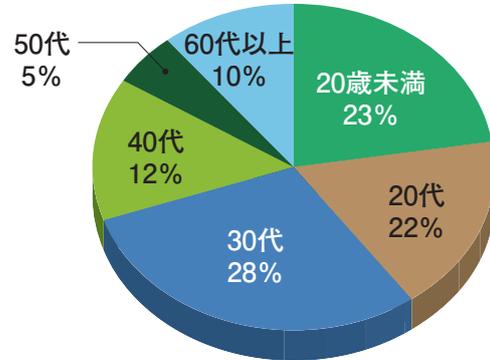
# 5 移住・定住

## ①五島市への移住 (UIターン) 状況 (平成25年度～平成30年度)

■男女別の状況



■年代別の状況



## ②五島市への定着率 (平成25年度～平成29年度)

■定着率

**82.3%** (定着者数を移住者数で除した割合)

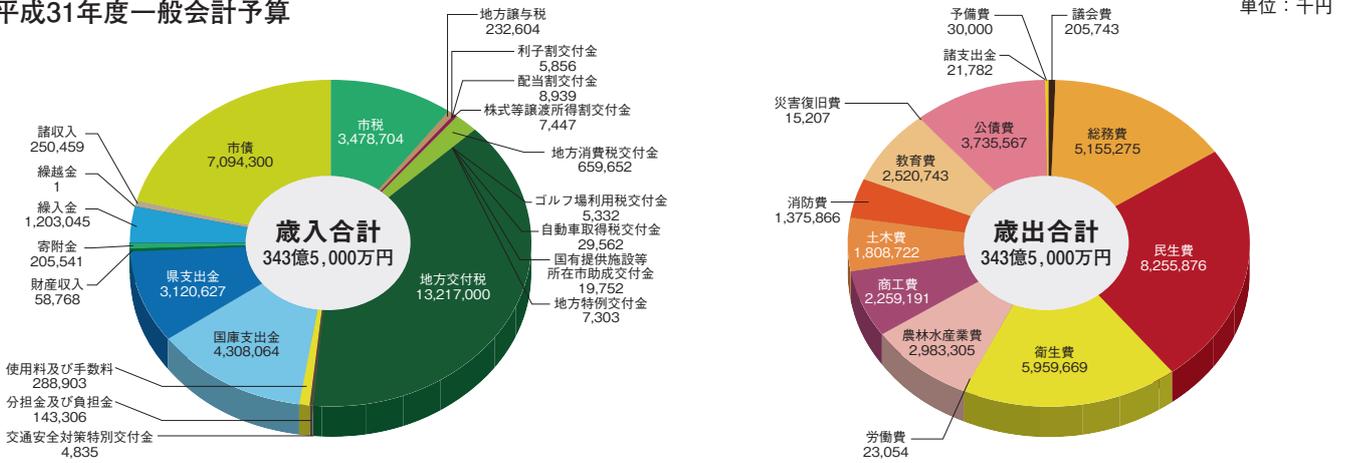
■年度別定着率

	移住年度	1年後		2年後		3年後		4年後		5年後	
		移住者数	定着者数	定着率	定着者数	定着率	定着者数	定着率	定着者数	定着率	定着者数
H25	28	19	67.9%	18	64.3%	16	57.1%	16	57.1%	14	50.0%
H26	18	11	61.1%	9	50.0%	9	50.0%	9	50.0%		
H27	52	45	86.5%	43	82.7%	42	80.8%				
H28	66	59	89.4%	52	78.8%						
H29	129	124	96.1%								

# 6 財政

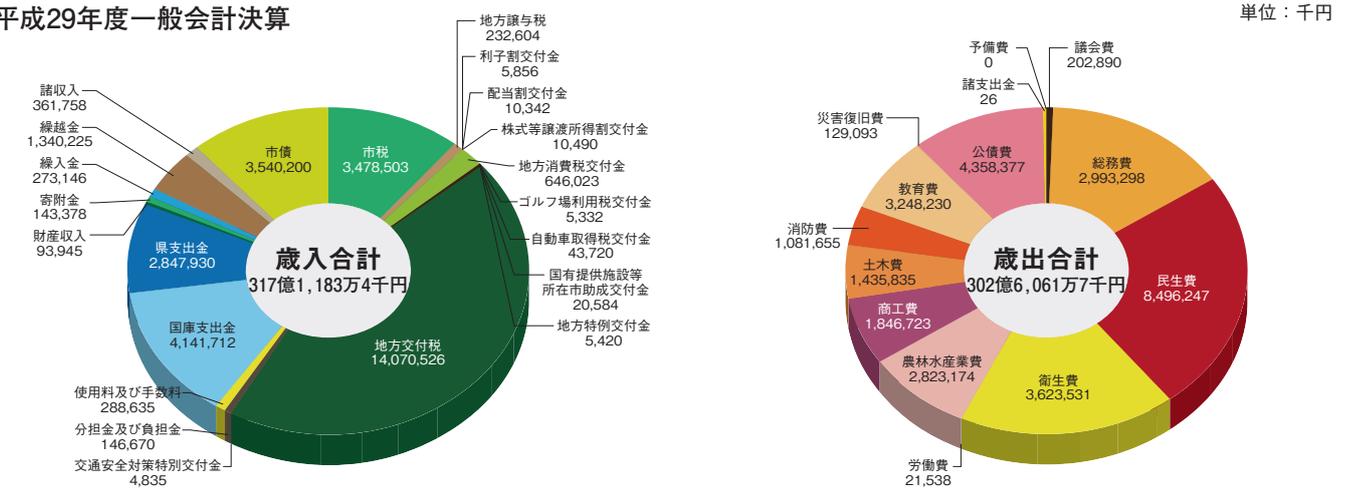
## ① 予算

### ●平成31年度一般会計予算



## ② 歳入歳出決算

### ●平成29年度一般会計決算



平成29年度決算では、一般会計歳入決算額合計は、317億円で、そのうち自主財源となる地方税は35億円、歳入総額の11.0%です。

地方交付税は141億円で歳入総額の44.4%を占め、これに国庫支出金などをあわせた依存財源は歳入総額の80.7%、256億円です。

歳出総額は303億円で、このうち人件費・扶助費・公債費の義務的経費が142億円と歳出総額の46.8%を占めています。

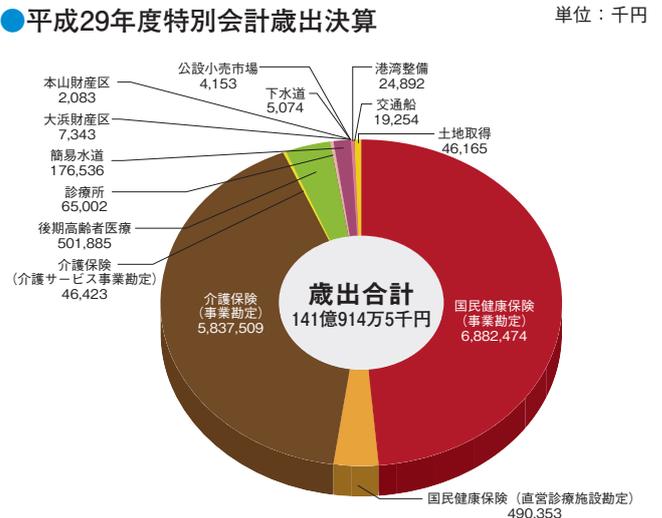
市税等の自主財源に乏しく、事業財源を起債に頼らざるを得ないため、実質公債費比率が高く、財政の硬直化を判断する経常収支比率も91.0%と高い状況です。

財政力指数は0.23で、県下市町平均0.39と比べても低くなっています。

なお、五島市は平成29年度から特定有人国境離島地域の指定を受けています。

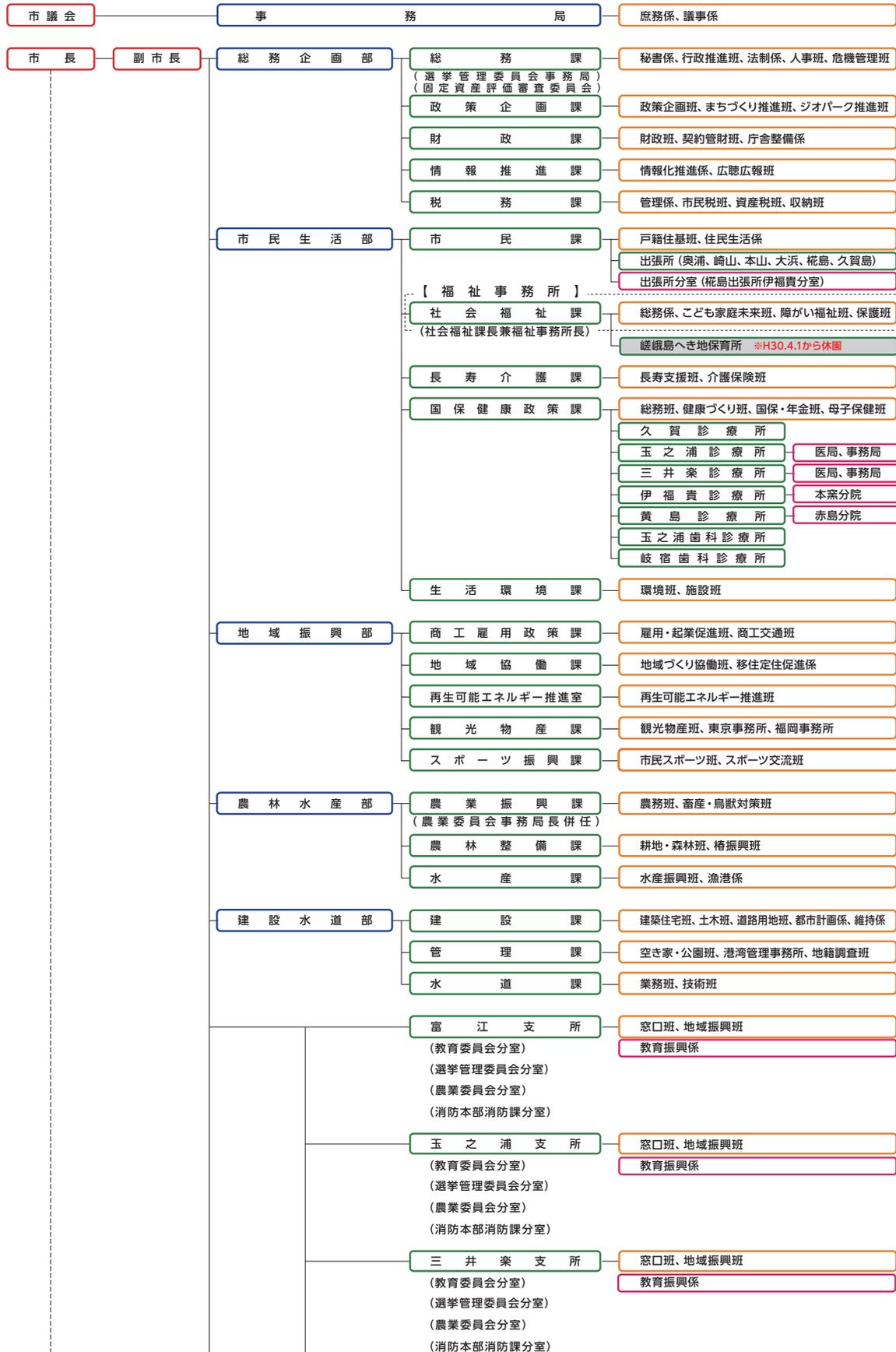
## ③ 特別会計決算

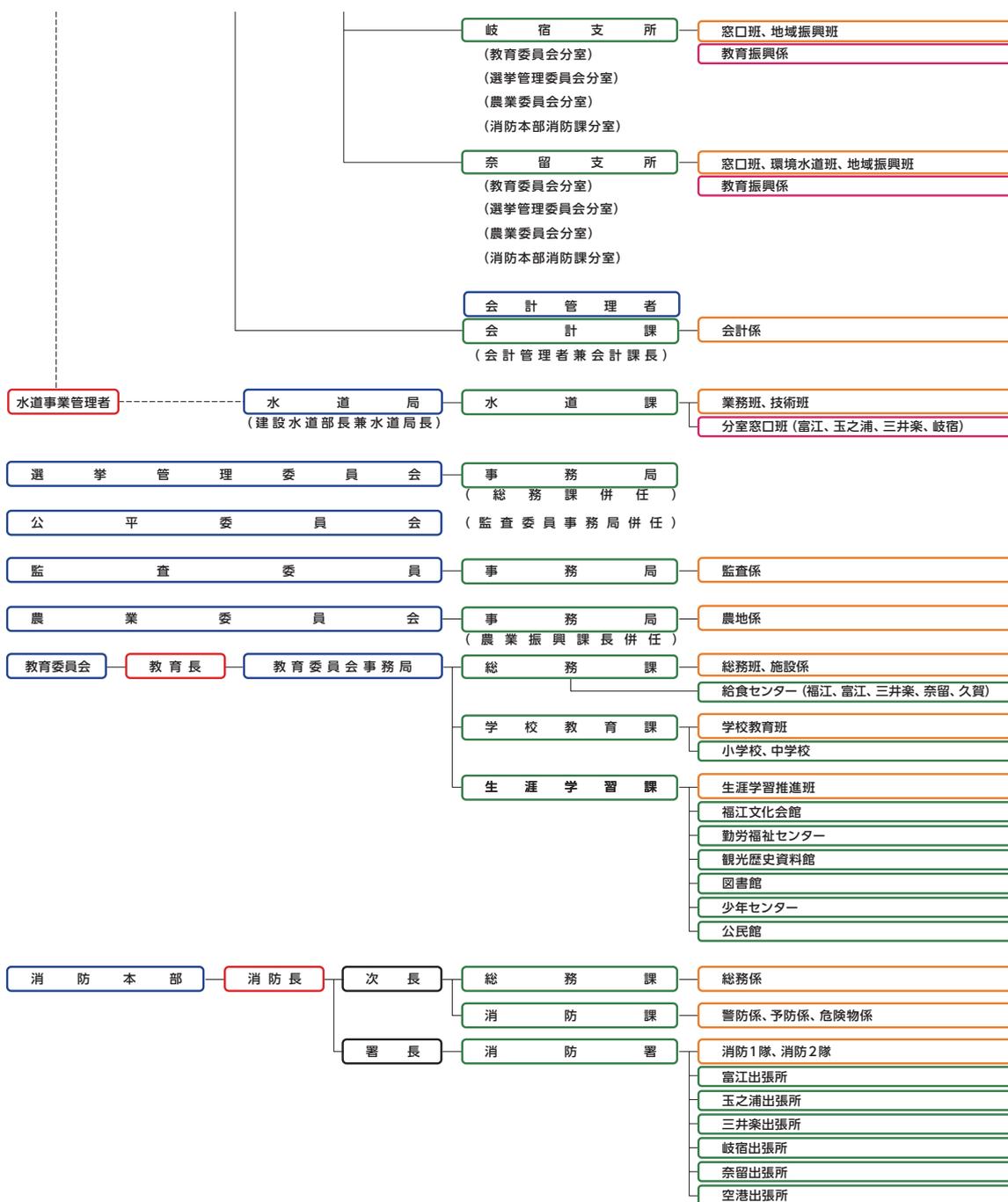
### ●平成29年度特別会計歳出決算



# 7 組織

## 五島市行政機構図 (平成31年4月1日現在)





## 8 市議会



平成 16 年 8 月 1 日に発足した五島市議会は、旧 1 市 5 町の議員がそのまま新市議会の議員となる在任特例により 91 人でしたが、平成 17 年 1 月 30 日に議会解散を問う住民投票があり「賛成多数」で即日解散。平成 17 年 2 月 27 日の選挙で、定数 26 人の新しい議会がスタートしました。

その後、合併後の人口が毎年 1,000 人規模

で減少していることや行財政改革に対して議会自ら範を示すとの立場から議員定数等調査特別委員会を設置し、26 人の定数を平成 21 年 2 月の市議会議員選挙から 22 人に、さらに平成 29 年 2 月の市議会議員選挙からは 20 人に削減しています。

五島市議会議長 谷川 等

# 9 産業

## ①五島市総生産推移

単位：百万円

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
(1)農業	2,698	2,705	2,764	2,832	3,091	3,141	3,300	3,345	3,542	3,593
(2)林業	122	121	132	131	135	147	152	148	153	152
(3)水産業	3,744	3,428	3,308	3,030	3,041	3,598	3,703	2,812	2,555	3,061
(4)鉱業	223	218	193	157	213	276	309	422	550	548
(5)製造業	3,067	3,498	3,034	2,832	2,880	3,187	2,972	2,808	2,873	1,470
(6)建設業	11,443	6,794	6,998	8,869	8,169	6,804	9,795	12,580	12,435	6,912
(7)電気・ガス・水道業	5,913	5,671	5,615	5,706	5,339	4,996	4,388	4,684	4,697	4,738
(8)卸売・小売業	10,829	10,196	9,734	9,613	9,142	9,264	9,132	9,240	9,286	9,732
(9)金融・保険業	3,193	3,591	2,649	2,539	2,397	2,264	2,154	2,087	2,003	1,968
(10)不動産業	13,929	14,072	14,366	14,710	13,747	13,845	13,920	14,087	14,073	13,912
(11)運輸郵便業	4,783	4,949	4,732	4,417	4,590	4,342	4,330	4,590	4,869	5,139
(12)情報通信業	721	804	905	962	1,026	1,006	927	874	811	834
(13)宿泊飲食サービス業	3,673	3,534	3,295	3,046	2,827	2,800	2,599	2,567	2,438	2,567
(14)専門・科学技術	2,747	2,869	2,822	2,632	2,627	2,737	2,747	2,812	2,777	2,873
(15)公務	10,080	10,214	9,991	9,776	9,504	9,619	9,543	9,378	9,686	9,863
(16)教育	9,774	9,627	9,589	8,873	8,856	8,746	8,452	8,273	8,403	8,619
(17)保健衛生・社会事業	14,789	14,382	14,035	14,456	14,801	14,279	14,834	14,841	14,707	15,323
(18)その他のサービス業	6,861	6,780	6,163	5,938	5,905	6,023	5,953	5,644	5,551	5,559
小計	108,587	103,454	100,324	100,519	98,290	97,074	99,211	101,190	101,411	96,862
輸入品に課される税・関税等	461	444	579	258	479	384	509	618	912	384
総額	109,047	103,898	100,903	100,777	98,768	97,458	99,720	101,808	102,323	97,246

※平成27年度から基準が改定したため、新しいデータを用い、平成18年度まで遡及改訂を行なっている。

長崎県の市町民経済計算

## ②産業別15歳以上就業者

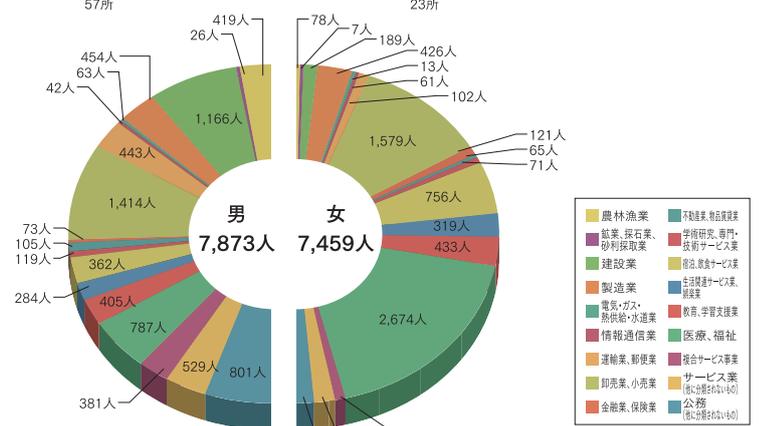
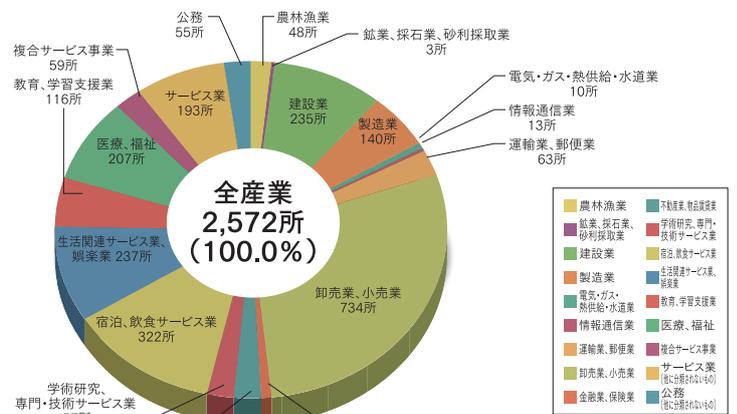
単位：人

職業	平成22年	平成27年
総数	17,009	16,236
専門的・技術的職業従事者	2,261	2,319
管理的職業従事者	350	332
事務従事者	2,464	2,572
販売従事者	1,880	1,506
サービス職業従事者	2,620	2,603
保安職業従事者	449	439
農林漁業作業	2,695	2,376
生産工程従事者	1,350	1,258
輸送・機械運転従業者	598	574
建設・採掘従事者	1,065	993
運搬・清掃・包装等従事者	1,043	1,026
分類不能の職業	234	238

各年10月1日現在

国勢調査

## ③事業所数・従業者数の推移



平成26年7月1日現在  
注) 総数には男女別の不詳者20人を含む

平成26年経済センサス基礎調査

# 10 商工業・観光

## ① 商工業

### ● 商業及び工業の現況

※工業は、4人以上の事業所

商業(平成24年2月1日現在)			工業(平成28年6月1日現在)		
事業所数(所)	従業員数(人)	商品販売額(百万円)	事業所数(所)	従業員数(人)	製造品出荷額等(百万円)
624	2,354	49,019	46	580	6,446

平成28年経済センサス-活動調査

### ● 中小企業協同組合等の現況

	五島市	
	製造業	非製造業
組合数	22	20
組合員数	3,425	3,418
出資金(千円)	501,437	474,937

平成30年4月1日現在

長崎県中小企業団体中央会調べ

・企業組合	2
・事業協同組合	16
・協業組合	2
・商店街振興組合	1
・信用組合	1
計	22

## ② 観光

### ● 観光の動き

#### ■ 交流人口の拡大・地域経済の活性化対策

しまとく通貨を活用した旅行商品の造成を促すとともに、五島椿まつり等の集客イベントを実施。

#### ■ 魅力ある観光地づくりを官民一体で推進

地域が持つ資源を活かした体験プログラムや農漁村民泊を通して、自然・歴史・文化などにふれる体験型観光を推進。

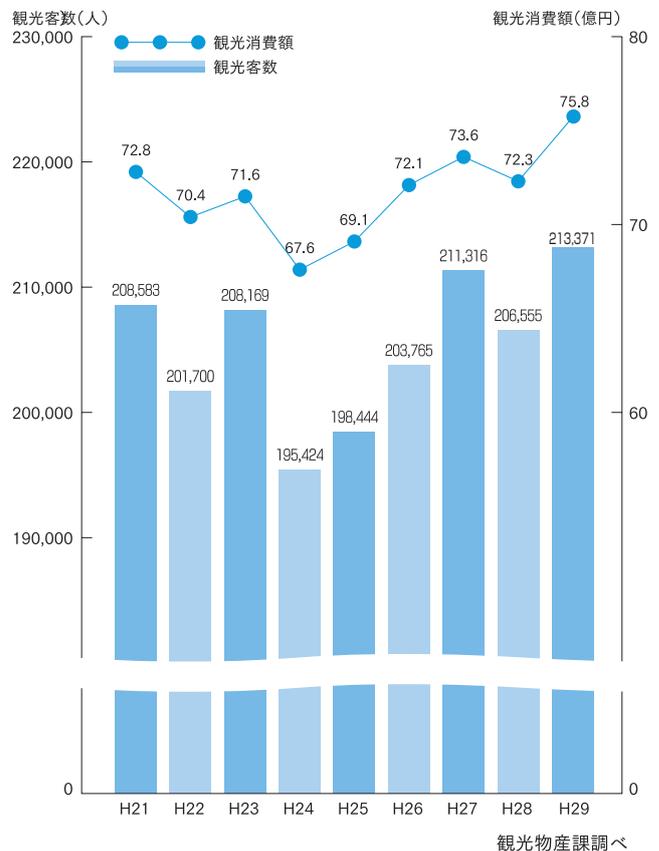
#### ■ 観光客の利便性向上

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」五島市構成資産を巡る、着地型旅行商品を造成。

#### ■ 島外でのPR(営業)活動

東京・福岡事務所と連携し、旅行会社への営業や修学旅行の誘致に取り組むとともに、島の魅力を発信。国内にとどまらず、韓国内で宣伝・営業を実施し、巡礼ツアーの誘致活動を展開。

### ● 観光客数・観光消費額の推移



五島市イメージキャラクター



つばきねこ



ごとりん



バラモンちゃん

# 11 農業

五島市の農業は畑作が中心で、肉用牛、葉たばこが主幹作物となっています。最近では、ブロッコリー、中玉トマト、高菜の産地化を進めています。



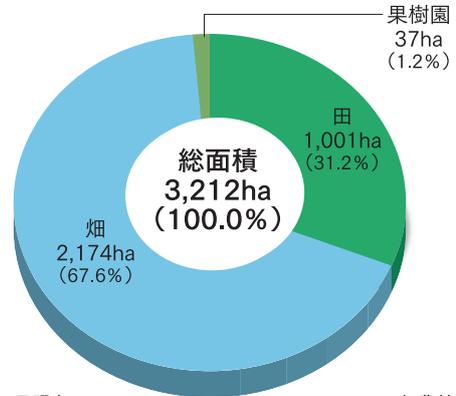
## ① 専兼業別地区別農家数 (販売農家)

単位：戸

地区	農家総数	専業農家	兼業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家
総数	1,030	551	479	129	350
福江	447	254	186	79	107
富江	118	79	39	13	26
玉之浦	74	35	39	10	29
三井楽	92	61	31	5	26
岐宿	298	118	180	22	158
奈留	1	-	-	-	-

平成27年2月1日現在 2015年農林業センサス  
 ※福江地区総数の内、7戸については内訳未集計。  
 ※奈留地区については内訳未集計。

## ② 経営耕地面積の状況



平成27年2月1日現在 2015年農林業センサス

## ③ 稲・麦・野菜等農産物の生産の推移

### ● 稲の生産量

年次	水稲	
	作付面積 (ha)	収穫量 (t)
平成24年	675	2,380
平成25年	660	2,800
平成26年	626	2,500
平成27年	556	2,250
平成28年	472	2,020
平成29年	427	1,810

長崎農林水産統計年報推計値 (平成28年～：農林水産省作物統計調査)

### ● 麦の生産量

年次	小麦		二条大麦		裸麦	
	子実作付面積 (ha)	収穫量 (t)	子実作付面積 (ha)	収穫量 (t)	子実作付面積 (ha)	収穫量 (t)
平成25年	70	149	407	1,011	43	83
平成26年	75	223	416	1,100	53	127
平成27年	85	174	398	1,006	64	84
平成28年	70	110	439	1,078	79	80
平成29年	70	169	483	1,360	83	135

(JA出荷分)

農業振興課調べ

### ● 野菜等農産物の出荷額

単位：千円

年次	ばれいしょ	きゅうり	高菜	かぼちゃ	アスパラガス	レタス	イチゴ	スナップエンドウ	ブロッコリー	トマト
平成25年	75,548	46,043	106,377	73,358	70,416	51,616	13,091	129,948	169,780	86,283
平成26年	74,620	40,691	107,001	75,950	60,631	43,429	12,285	122,788	143,218	81,762
平成27年	81,792	41,451	71,646	70,039	55,104	21,010	9,878	126,750	145,488	96,037
平成28年	65,974	51,282	76,581	51,878	45,141	26,377	14,101	116,796	110,429	97,920
平成29年	42,391	63,382	91,295	63,860	36,707	11,488	10,143	118,169	123,807	85,217

年次	米	麦類	びわ	茶	葉たばこ	ゆで干し大根	子牛	肉用牛	肉豚
平成25年	102,816	116,364	27,557	69,071	681,299	14,699	1,525,445	322,818	460,391
平成26年	87,040	74,500	34,111	67,318	686,517	13,116	1,696,952	343,309	475,797
平成27年	77,813	92,553	32,069	54,270	605,612	19,474	2,051,966	399,373	443,646
平成28年	62,672	53,242	20,482	51,613	545,103	6,054	2,466,636	393,156	473,485
平成29年	77,865	48,784	26,662	48,828	754,404	5,350	2,283,262	362,635	555,551

(JA、西九州たばこ耕作組合出荷分)

農業振興課調べ

# 12 漁業

一本釣り、はえ縄、定置網が経営の主体ですが、生産の主体であるまき網漁業と合せて減少傾向にあります。現在、マグロ養殖の基地化を進めており、今後に期待されます。

## ① 漁業経営組織別経営体数推移

単位：経営体

年次	総数	個人経営体	会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営
昭和63年	1,582	1,522	24	7	2	27
平成5年	1,445	1,392	24	7	2	20
平成10年	1,278	1,241	20	5	1	11
平成15年	1,024	993	17	6	1	7
平成20年	860	833	21	1	0	5
平成25年	674	652	19	0	0	3

各年11月1日現在

漁業センサス

## ② 漁獲量推移

単位：t

年次	総漁獲量	海面漁業	養殖業
平成20年	20,641	19,410	1,231
平成21年	18,800	17,344	1,456
平成22年	17,235	15,814	1,421
平成23年	15,611	14,357	1,254
平成24年	17,186	15,863	1,323
平成25年	14,824	13,622	1,202
平成26年	13,700	12,017	1,683
平成27年	16,322	14,529	1,793
平成28年	12,744	11,085	1,659

港勢調査

## ③ 漁獲高推移

単位：百万円

年次	総漁獲高	海面漁業	養殖業
平成20年	6,582	5,034	1,548
平成21年	5,828	4,489	1,339
平成22年	5,804	4,179	1,625
平成23年	6,543	4,756	1,787
平成24年	7,753	5,570	2,183
平成25年	6,153	4,268	1,885
平成26年	7,601	4,518	3,083
平成27年	8,641	4,853	3,788
平成28年	8,572	4,304	4,268

港勢調査

## ④ 海面漁業魚種別漁獲量 (五島市での順位)

単位：t

順位	魚種名	漁獲量
1位	あじ類	3,859
2位	さば類	3,330
3位	ぶり類	1,199
4位	いわし類	872
5位	いか類	390
6位	まぐろ類	267
7位	たい類	158
8位	いさぎ	157
9位	さわら類	145
10位	貝類	54
11位	かつお類	52
12位	たちうお	51
13位	ひらめ・かれい類	33
14位	海藻類	32
15位	たこ類	31
16位	さめ類	22
17位	えび類	19
18位	すずき類	16
19位	うに類	8
20位	さんま	7
合計*		12,961

※合計は21位以降も含めた数値  
平成28年海面漁業生産統計調査

# 13 交通

市と本土をつなぐ、海路、空路は長崎と福岡で結ばれています。長崎～五島航路については、国の地域活動基盤創造交付金を活用し、平成23年4月に「フェリー万葉」、平成24年12月には「フェリー椿」が就航しました。博多～五島航路についても、平成26年7月に「フェリー太古」が新船となり、ダイヤ等の更なる改善が実現されました。新船フェリー就航により、各航路共に、2割程度運賃が低廉化されています。

さらに、平成29年4月に施行された有人国境離島法により、五島市民を対象とした航路・航空路の運賃低廉化が実現し、同年10月には準住民に対して割引適用が拡大されました。

## ●航路の状況(本土間)

### 【空路】

- 福岡⇄五島つばき  
《プロペラ機》ANA
- 福岡⇄五島つばき  
《プロペラ機》ORC
- 長崎⇄五島つばき  
《プロペラ機》ORC

### 【海路】

- 長崎⇄福江  
《ジェットフォイルペガサス》九州商船
- 長崎⇄福江  
《フェリー万葉/フェリー椿》九州商船
- 博多⇄福江  
《フェリー太古》野母商船

## ●離島間航路の状況

### 【福江島と二次離島を結ぶ】

- 福江⇄久賀島⇄奥浦  
《フェリーひさか、シーガル》木口汽船
  - 福江⇄奈留島  
《フェリーオーシャン、ニューたいよう》五島旅客船
  - 福江⇄椏島  
《ソレイユ》木口汽船
  - 福江⇄赤島⇄黄島  
《おうしま》黄島海運
  - 富江⇄黒島  
《大和、イーグル》市営交通船
  - 貝津⇄嵯峨島  
《さかのしま丸》嵯峨島旅客船
- ### 【二次離島間を結ぶ】
- 奈留⇄前島  
《喜代丸》市営交通船

## ●航空便利状況

単位：人

年次	総数		福江～福岡		福江～長崎		福江～関西	
	乗客	降客	乗客	降客	乗客	降客	乗客	降客
平成21年	75,093	69,771	58,028	53,795	16,097	14,988	968	988
平成22年	67,845	62,288	51,125	46,852	15,645	14,403	1,075	1,034
平成23年	65,031	61,702	49,922	46,319	15,141	14,406	968	977
平成24年	65,908	61,843	48,514	47,168	17,394	14,675	-	-
平成25年	68,874	64,704	52,502	49,394	16,372	15,310	-	-
平成26年	70,760	66,317	53,669	51,012	17,091	15,305	-	-
平成27年	67,699	63,640	51,928	49,044	15,771	14,596	-	-
平成28年	66,030	61,642	50,066	46,731	15,964	14,911	-	-
平成29年	71,974	67,474	52,339	49,085	19,635	18,389	-	-

長崎県統計年鑑

# 14 歴史・文化・文化財



## ●世界遺産の島 五島

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、キリスト教禁教政策の下で、秘かに信仰を伝えた潜伏キリシタンの歴史を物語る世界にも類をみない貴重な遺産であることから、平成30年7月世界文化遺産に登録されました。12の構成資産からなり、五島市には「久賀島の集落」、「奈留島の江上集落(江上天主堂とその周辺)」の2資産があります。



## ●「武家屋敷 松園邸」の活用

藩政当時の武家屋敷が保存されている市指定有形文化財「武家屋敷 松園邸(文久3年(1863年)建築)」を改修・活用し、平成30年7月から「五島の雲 山本二三美術館」としてオープンしています。本市の歴史文化ゾーンとして観光客等多くの方が来訪されることが期待されます。



## ●指定文化財(主なもの)

国11件、県35件、市39件(うち国選択2件)、計85件の指定文化財があります。旧五輪教会堂及び江上天主堂の有形文化財や三井楽(みみらくのしま)等の名勝をはじめ、下崎山のヘトマトや五島神楽、念仏踊りの嵯峨島オーモンデー等、地域の特色をもった伝統行事や天然記念物等が文化財として保護継承されています。

## ① 水道供給の状況

年度	上水道				簡易水道			
	給水区域内人口(人)	現在給水人口(人)	普及率(%)	供給量(km <sup>3</sup> )	給水区域内人口(人)	現在給水人口(人)	普及率(%)	供給量(km <sup>3</sup> )
平成24年度	28,737	28,401	98.8%	2,811	11,785	11,508	97.6%	1,111
平成25年度	28,397	28,062	98.8%	2,841	11,411	11,146	97.7%	1,090
平成26年度	28,108	27,777	98.8%	2,780	10,981	10,764	98.0%	1,045
平成27年度	27,808	27,480	98.8%	2,777	10,645	10,429	98.0%	1,026
平成28年度	27,359	27,142	99.2%	2,764	10,390	10,189	98.1%	1,021
平成29年度	34,303	34,177	99.6%	3,509	2,541	2,531	99.6%	255

各年年度末日現在

水道局調べ

## ② ごみ排出量推移

単位：kg

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
燃やすごみ	12,647,330	12,657,590	12,453,975	11,833,540	11,791,810
可燃性粗大ごみ	122,210	107,045	112,745	150,005	159,465
燃やさないごみ	288,280	255,130	260,410	328,800	371,420
不燃性粗大ごみ	72,980	74,790	76,920	83,780	85,790
資源ごみ1	707,380	668,690	652,170	642,780	634,500
資源ごみ2	38,290	38,440	33,320	36,920	37,200
資源ごみ3	774,810	813,580	892,600	945,680	889,210
資源ごみ4	253,880	253,440	281,470	291,580	296,360
計	14,905,160	14,868,705	14,763,610	14,313,085	14,265,755

(注)資源ごみ1…かん、びん、ペットボトル  
資源ごみ2…発泡スチロール製品  
資源ごみ3…古紙、古布類  
資源ごみ4…金属製品、小型家電製品

生活環境課調べ

## ③ 市営住宅

単位：戸

地区	計	木造	簡易耐火平屋建	簡易耐火二階建	耐火二階建	中層耐火
五島市	606	56	18	79	85	368
福江	378	2	2	36	54	284
富江	37	7	-	-	-	30
玉之浦	37	5	8	8	16	-
三井楽	23	5	-	-	-	18
岐宿	46	36	-	-	10	-
奈留	85	1	8	35	5	36

平成30年4月1日現在

建設課調べ

## ⑤ 国・県道の状況

区分	一般国道	主要地方道	一般県道	合計
総延長(m)	87,048.6	70,802.0	94,720.6	252,571.2
重用(m)	-	3,021.1	65.0	3,086.1
未供用(m)	18,850.0	-	-	18,850.0
実延長(m)	68,198.6	67,780.9	94,655.6	230,635.1
道路	63,667.0	64,570.9	92,255.2	220,493.1
橋梁	781.6	663.0	940.4	2,385.0
トンネル	3,750.0	2,547.0	1,460.0	7,757.0
改良延長(m)	66,484.9	57,863.6	69,824.5	194,173.0
率(%)	97.5	85.4	73.8	84.2
舗装延長(m)	68,198.6	67,765.4	89,757.8	225,721.8
率(%)	100.0	100.0	94.8	97.9
路線数	1	5	7	13
橋梁数	44	33	80	157
トンネル数	14	3	2	19

平成30年4月1日現在

管理課調べ

## ④ 汚水処理人口普及率推移

年度	人口(人)	汚水処理人口(人)	汚水処理人口普及率(%)
平成22年度	41,989	10,986	26.2
平成23年度	41,274	11,444	27.7
平成24年度	40,522	11,913	29.4
平成25年度	39,808	12,218	30.7
平成26年度	39,117	12,687	32.4
平成27年度	38,490	13,295	34.5
平成28年度	37,775	13,895	36.8
平成29年度	37,131	14,490	39.0

各年年度末日現在

生活環境課及び水産課調べ

## ⑥ 市道の状況

区分	一級	二級	その他	合計
総延長(m)	125,783	101,551	843,960	1,071,294
重用(m)	417	185	12,571	13,173
未供用(m)	-	568	533	1,101
実延長(m)	125,366	100,798	830,856	1,057,020
道路	124,542	100,224	827,743	1,052,509
橋梁	824	574	3,113	4,511
改良延長(m)	100,446	67,976	318,227	486,649
率(%)	80.1	67.4	38.3	46.0
舗装延長(m)	119,920	91,259	610,101	821,280
率(%)	95.7	90.5	73.4	77.7
路線数	49	57	1,881	1,987
橋梁数	90	66	416	572

平成30年4月1日現在

管理課調べ

## ⑦自動車保有車両数推移

単位：台

種別	貨物車			乗合車	乗用車		特殊用途車			小型二輪	軽自動車	総数
	普通	小型	被けん引		普通	小型	普通	小型	大型特殊車			
平成25年度	548	925	4	71	1,387	3,864	444	79	276	293	18,937	26,828
平成26年度	554	905	7	70	1,386	3,769	445	76	267	334	19,135	26,948
平成27年度	567	885	7	70	1,399	3,699	452	72	263	349	19,656	27,419
平成28年度	523	765	7	67	1,338	3,263	401	65	78	334	21,123	27,964
平成29年度	540	774	8	70	1,373	3,279	407	65	76	330	21,179	28,101

各年年度末日現在

税務課及び九州運輸局長崎陸運支局

## 16 学校・子ども

## ①幼稚園概況（私立）

年次	園数(園)	学級数(学級)	教員数(人)	園児数(人)
平成25年	4	13	24	191
平成26年	4	12	21	178
平成27年	4	13	27	187
平成28年	3	10	22	169
平成29年	3	10	23	158
平成30年	3	14	24	145

各年5月1日現在

学校基本調査

## ②小学校概況（市立）

年次	学校数(校)		学級数(学級)	教員数(人)	児童数(人)
	本校	分校			
平成25年	19	0	124	205	1,857
平成26年	19	0	122	201	1,789
平成27年	19	0	117	193	1,746
平成28年	19	0	122	200	1,751
平成29年	17	0	105	178	1,675
平成30年	16	1	109	174	1,672

各年5月1日現在

学校基本調査

## ③中学校概況（市立）

年次	学校数(校)		学級数(学級)	教員数(人)	生徒数(人)
	本校	分校			
平成25年	12	0	53	143	1,034
平成26年	12	0	49	136	972
平成27年	12	0	54	145	929
平成28年	12	0	51	142	890
平成29年	12	0	48	136	878
平成30年	11	1	48	134	851

各年5月1日現在

学校基本調査

## ④高等学校概況（全日制・定時制）

年次	学校数(校)		学級数(学級)	教員数(人)	生徒数(人)
	本校	分校			
平成25年	5	0	47	131	1,028
平成26年	5	0	46	129	1,001
平成27年	5	0	47	127	968
平成28年	5	0	46	125	939
平成29年	5	0	43	125	874
平成30年	5	0	42	125	850

各年5月1日現在

学校基本調査

## 17 福祉

## ①児童福祉施設数及び障がい者支援施設数

施設	施設数(所)	入所者数(人)	
		定員	人員
児童養護施設	1	40	26
児童館	1	—	—
児童遊園	6	—	—
へき地保育所	2	38	16
保育所	15	770	764
児童クラブ	10	—	388
指定障害者支援施設	1	55	55
共同生活援助(グループホーム)	10	93	90
就労継続支援B型	13	228	—
認定こども園	4	310	291
事業所内保育	2	16	8

平成30年4月1日現在

社会福祉課調べ

## ②老人福祉施設数

施設	施設数(所)	入所者数(人)	
		定員	人員
養護老人ホーム	2	100	97
特別養護老人ホーム	7	346	342
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	23	303	303
軽費老人ホーム(ケアハウス)	1	30	30
生活支援ハウス	3	46	29
老人福祉センター	2	—	—
介護老人保健施設	3	200	189

平成30年4月1日現在

社会福祉課及び長寿介護課調べ

### ③ 保育所の状況

単位：人

#### ● 保育所（園）の状況

	施設名	定員	園児数			
			計	3歳児未満	3歳児	4歳児以上
1	文化保育園	90	99	40	16	43
2	崎山保育園	30	28	8	5	15
3	恵保育園	90	90	38	14	38
4	みどり丘保育園	50	41	17	6	18
5	善教寺保育園	60	60	21	12	27
6	平和のばら保育園	30	28	10	6	12
7	幼徳保育園	60	69	26	12	31
8	若草保育園	60	50	18	14	18
9	聖マリア保育園	90	95	34	21	40
10	鷺浦保育園	40	42	13	10	19
11	こもればの舎保育園	60	57	23	10	24
12	つばき保育園	11	7	7	0	0
福江地区合計		671	666	255	126	285
1	玉之浦へき地保育所	19	9	1	2	6
2	中川へき地保育所	19	7	1	1	5
3	ゆうゆうの里事業所内保育園たまちゃん	5	1	1	0	0
玉之浦地区合計		43	17	3	3	11
1	白百合愛児園	30	19	5	2	12
2	山内保育園	30	33	17	6	10
3	川原保育園	30	32	11	8	13
岐宿地区合計		90	84	33	16	35
1	さくら保育園	20	21	9	4	8
奈留地区合計		20	21	9	4	8
合計		824	788	300	149	339

平成30年4月1日現在

#### ● 認定こども園の状況

	施設名	定員	園児数			
			計	3歳児未満	3歳児	4歳児以上
1	双葉幼稚園	80	73	14	20	39
2	第二双葉幼稚園	65	71	11	20	40
福江地区合計		145	144	25	40	79
1	とみえ認定こども園	120	110	42	16	52
富江地区合計		120	110	42	16	52
1	聖母保育園	45	37	14	7	16
三井楽地区合計		45	37	14	7	16
合計		310	291	81	63	147

平成30年4月1日現在

社会福祉課調べ

### ④ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の状況

単位：人

	事業所名	入所者数	
		定員	人員
1	グループホーム 福美荘	18	18
2	グループホーム福寿園	9	9
3	ゆたっとはうす	9	9
4	医療法人山下医院グループホーム昇山荘	18	18
5	グループホームひだまりの舎	9	9
6	グループホーム 清風	9	9
7	グループホーム五島	9	9
8	グループホーム ファミリーハウス	18	18
9	グループホーム 富江	18	18
10	グループホーム あすか	18	18
11	有限会社 グループホーム せいゆう荘	18	18
12	認知症対応型共同生活介護事業所 きじの里	9	9
13	有限会社 あすなろ グループホームまごころ	15	15
14	グループホーム ゆうゆうてらわき	9	9
15	グループホームなるの里	9	9
16	グループホーム 三井楽	18	18
17	社会福祉法人岐宿園 グループホーム 岐宿園	18	18
18	グループホームさざなみ	9	9
19	グループホーム 大浜	9	9
20	グループホーム おくうら	18	18
21	グループホーム天意	9	9
22	有限会社 グループホーム 翁頭	18	18
23	グループホーム 鶴亀	9	9
合計		303	303

平成30年4月1日現在

長寿介護課調べ

## 18 医療

### ① 医療施設

単位：所、数

地区	病院		診療所		歯科診療所	
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
五島市	4	508	43	138	15	
福江	3	453	23	82	10	
富江	1	55	2	—	1	
玉之浦	—	—	7	—	—	
三井楽	—	—	4	18	1	
岐宿	—	—	4	19	2	
奈留	—	—	3	19	1	

平成30年12月1日現在

長崎県ホームページ

### ② 医師数

単位：人

区分	医師	人口10万人当たり	歯科医師	人口10万人当たり
長崎県	4,197	233.6	1,212	85.7
全国	319,480	240.1	104,533	80.0

平成28年12月31日現在

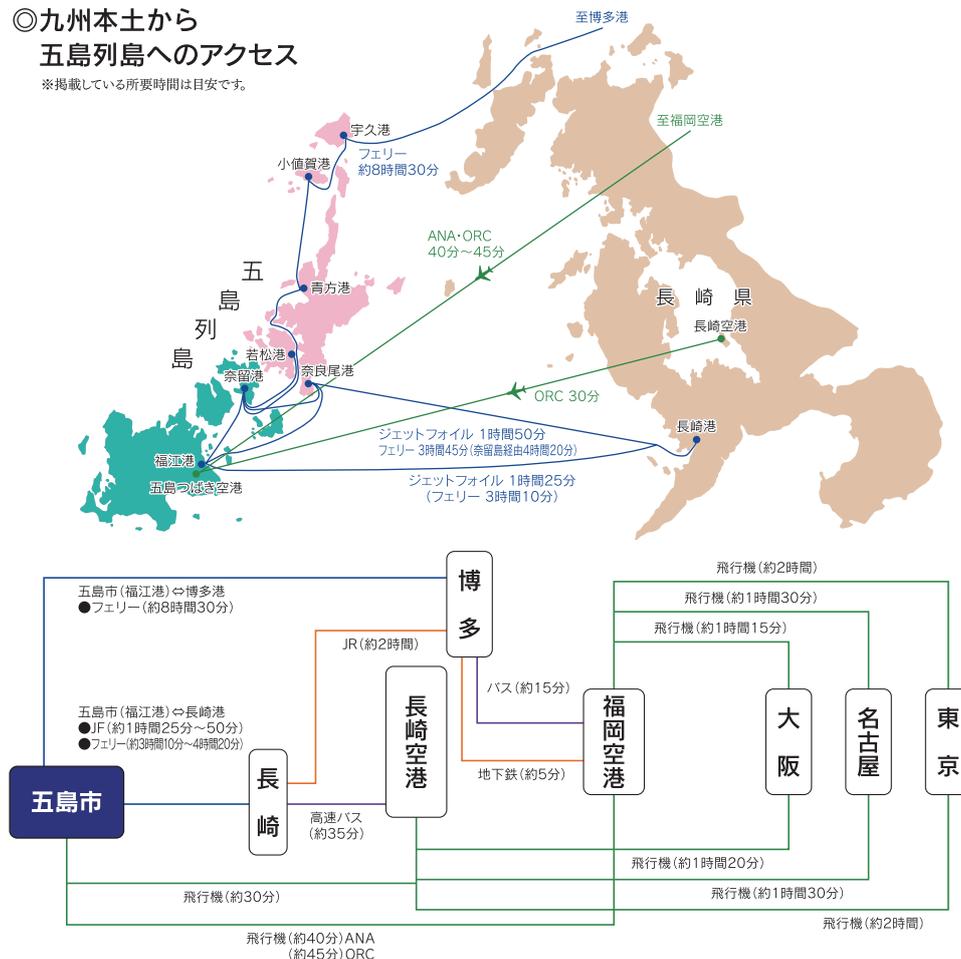
厚生労働省ホームページ医療統計

※五島市は平成26年12月31日現在

# 五島市 information

## ◎九州本土から 五島列島へのアクセス

※掲載している所要時間は目安です。



## ◎五島市へのアクセス

出発地	到着地	交通機関	所要時間	運航便数	運航会社
福岡空港	五島つばき空港	航空機	40分～45分	4便/日	ANA、ORC
博多港 (福岡)	福江港	フェリー	8時間30分	1便/日	野母商船株
長崎空港	五島つばき空港	航空機	30分	3便/日	ORC
長崎港	福江港	ジェットfoil	1時間25分 (直行)	注1	九州商船株
長崎港	福江港	フェリー	3時間10分 (直行)	注1	九州商船株

※注1 九州商船株の長崎港⇄五島港航路は時期、季節によって運航便数に変更があります。その他の交通機関についても運航便数に変更がある場合がありますので、詳細に関しては運航会社へご確認ください。

## ●市の花木 ヤブツバキ



## ●市の花 ハマユウ



## ●市の鳥 メジロ



## ●市の木 アコウ



長崎県五島市  
市勢要覧  
2019年版

発行/五島市 平成31年4月  
企画・編集/五島市総務企画部情報推進課

〒853-8501 長崎県五島市福江町1番1号  
TEL.0959-72-6369 FAX.0959-74-1994  
URL <http://www.city.goto.nagasaki.jp>

印刷/株式会社 ディーソールHPI

〒853-0007 長崎県五島市福江町5番1号  
TEL.0959-74-5601 FAX.0959-74-5602